

社会医療法三栄会ツカザキ病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	「OLSA が転子部骨折治療に与える影響について」 (No.221028)
当院の研究責任者 (所属)	岡崎 史朗 (整形外科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	主施設：帝人ナカシマメディカル株式会社
本研究の目的	患者さんに治療として用いられる「オルサ トロカンテリック サポート システム」 (以下、OLSA) は、後外側骨片を伴う転子部骨折に対し、後外側骨片を固定することにより患者さんの早期回復を目指して開発された製品です。「OLSA」は、2020年3月より発売開始され、全国で使用されています。この研究では、多くの患者さんから術後の情報を集めることにより、新製品の開発や、患者さんのQOL(生活の質)の向上に活かしていきたいと考えています。
調査データ 該当期間	2022年10月1日～2023年9月30日
研究の方法 (使用する試料等)	・対象となる患者さん、利用する情報 本研究の対象者は、「OLSA」を用いて人工股関節置換術、人工骨頭置換術を行う患者さんです。 ・利用する情報 電子カルテから得られる診療情報、手術記録
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	対象となる患者さんの個人データは、個人情報に記載されていない匿名化したデータとして、この研究の依頼者である帝人ナカシマメディカル株式会社に提供されます。データは当院及び帝人ナカシマメディカル株式会社で厳重に保管され、保管期間が終了した際には、個人情報が特定できないようにして適切に破棄します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。
本研究の資金源 (利益相反)	この研究は「OLSA」の製造販売業者である帝人ナカシマメディカル株式会社から研究費用の提供を受けています。本研究の利害関係については、病院内の倫理委員会の承認を得ています。この研究を実施することで企業の利益を優先させて治療方針を変えたり、患者さんの権利や利益を損ねることはありません。
お問い合わせ先	電話：079-272-8555 (社会医療法人三栄会ツカザキ病院代表) 担当者： 整形外科 岡崎史朗
備考	研究に同意しないことまたは同意を撤回することによって不利益な取り扱いを受けることはありません。